

# スピーチプロンプター 設定の手順

## ■ 事前準備

①原稿を作成する(付属ノートPCでもお手持ちのPCでも対応可能)

②原稿を保存する

## ■ 付属ノートPCでの編集

③原稿をインポートする

④原稿を編集する

## ■ 接続・設定

⑤機器を接続する

⑥マルチモニターを設定する

⑦ハーフミラーを設定する

⑧スクロールを設定する

## ■ リハーサル

⑨ハーフミラーの位置を調整する

⑩スクロールスピードを調整する

**※リハーサルには時間を要しますので、  
ゆとりを持ったスケジュールでご利用ください**

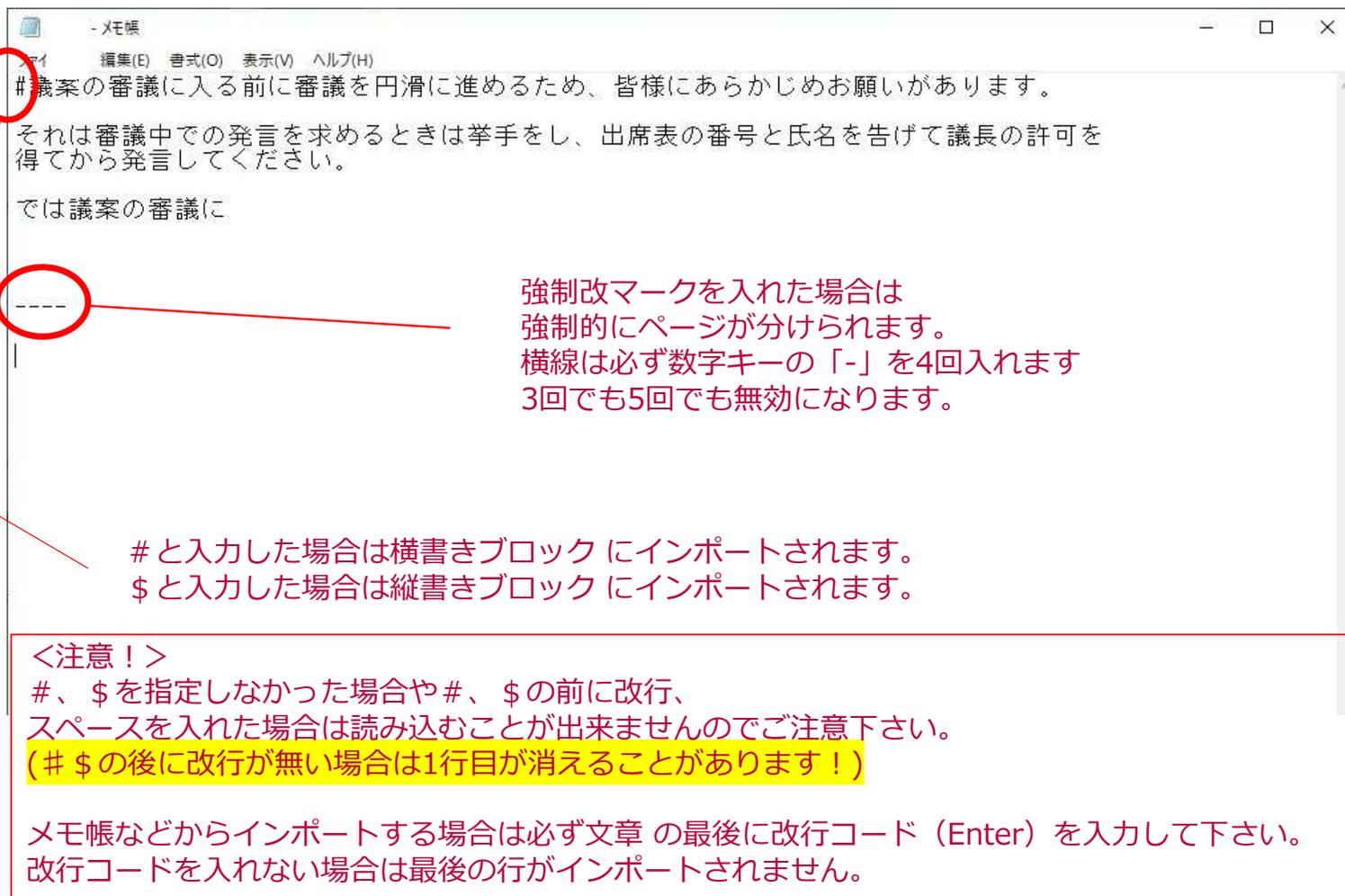
# セット内容

- ・ノートPC ×1台
- ・ハーフミラー ×1台
- ・外部モニター ×1台
- ・コントローラー ×1台
- ・セキュリティユニット ×1個
- ・ケーブル類 ×1式



## ①原稿を作成する

Windowsの「メモ帳」で原稿を作成します。



#議案の審議に入る前に審議を円滑に進めるため、皆様にあらかじめお願いがあります。  
それは審議中での発言を求めるときは挙手をし、出席表の番号と氏名を告げて議長の許可を得てから発言してください。  
では議案の審議に

-----

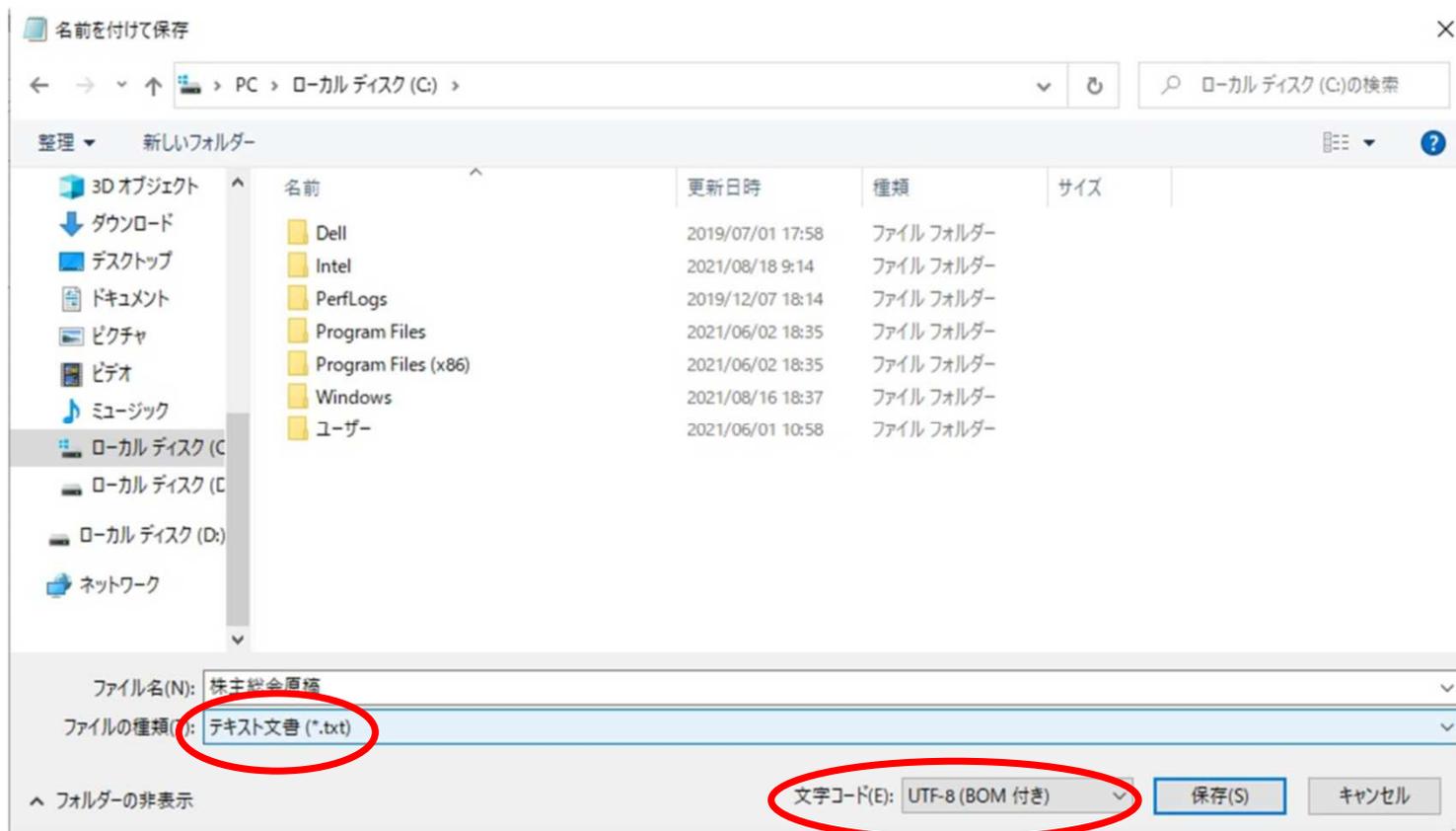
強制改マークを入れた場合は強制的にページが分けられます。  
横線は必ず数字キーの「-」を4回入れます  
3回でも5回でも無効になります。

#と入力した場合は横書きブロックにインポートされます。  
\$と入力した場合は縦書きブロックにインポートされます。

<注意！>  
#、\$を指定しなかった場合や#、\$の前に改行、スペースを入れた場合は読み込むことが出来ませんのでご注意ください。  
(# \$の後に改行が無い場合は1行目が消えることがあります！)

メモ帳などからインポートする場合は必ず文章の最後に改行コード（Enter）を入力して下さい。  
改行コードを入れない場合は最後の行がインポートされません。

## ②原稿を保存する

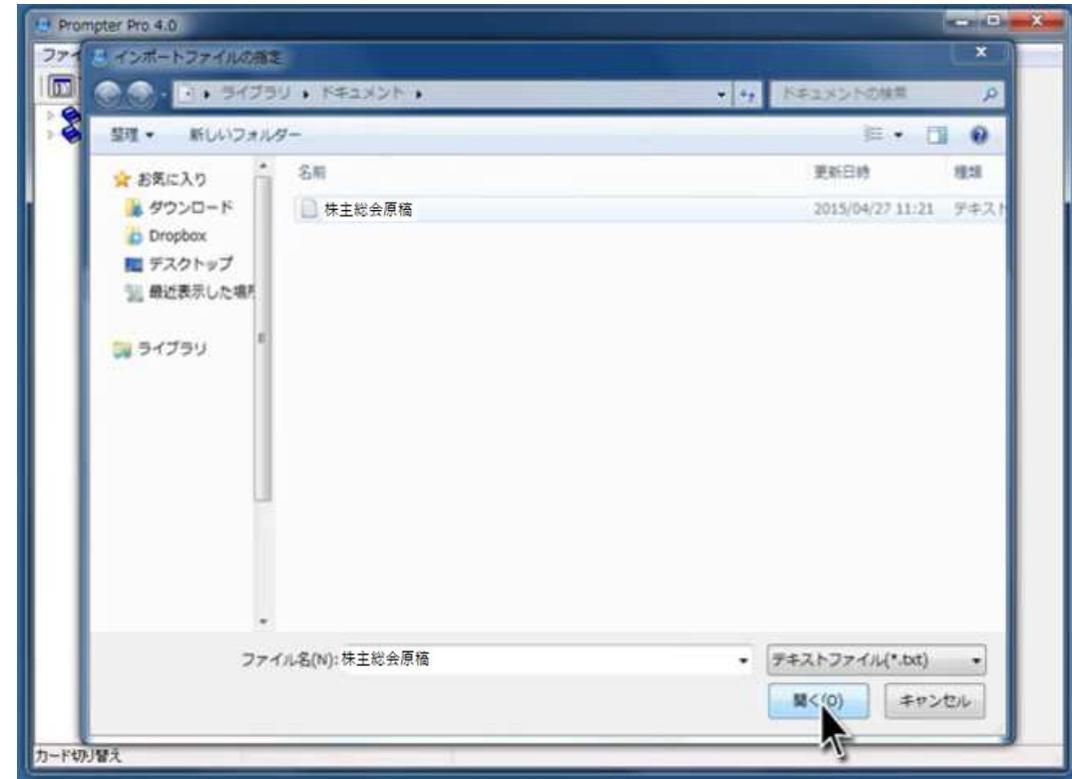
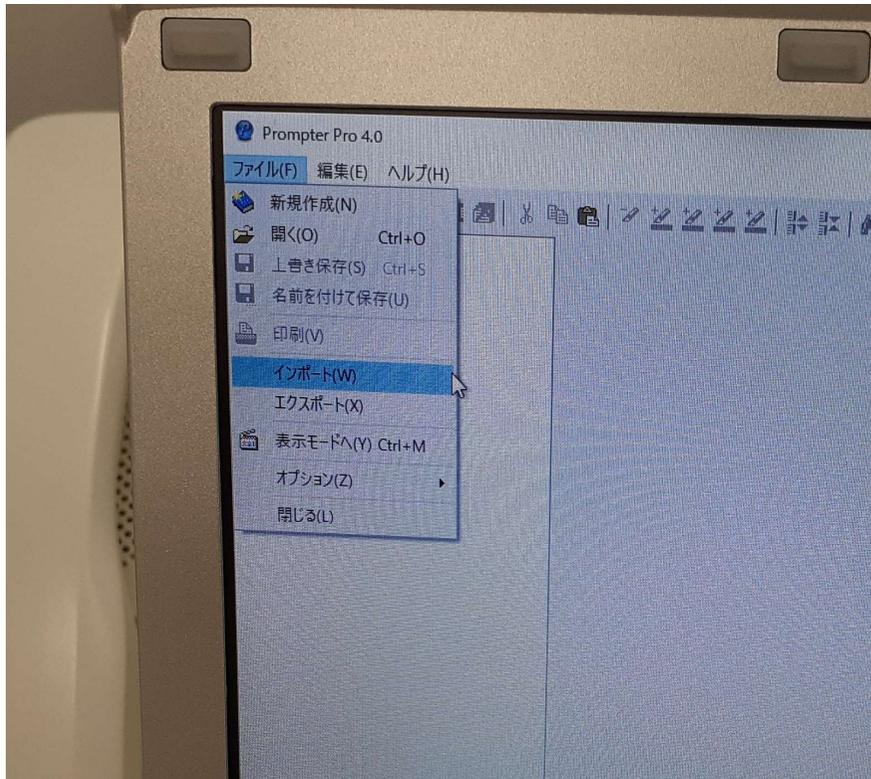


保存形式は「.txt」

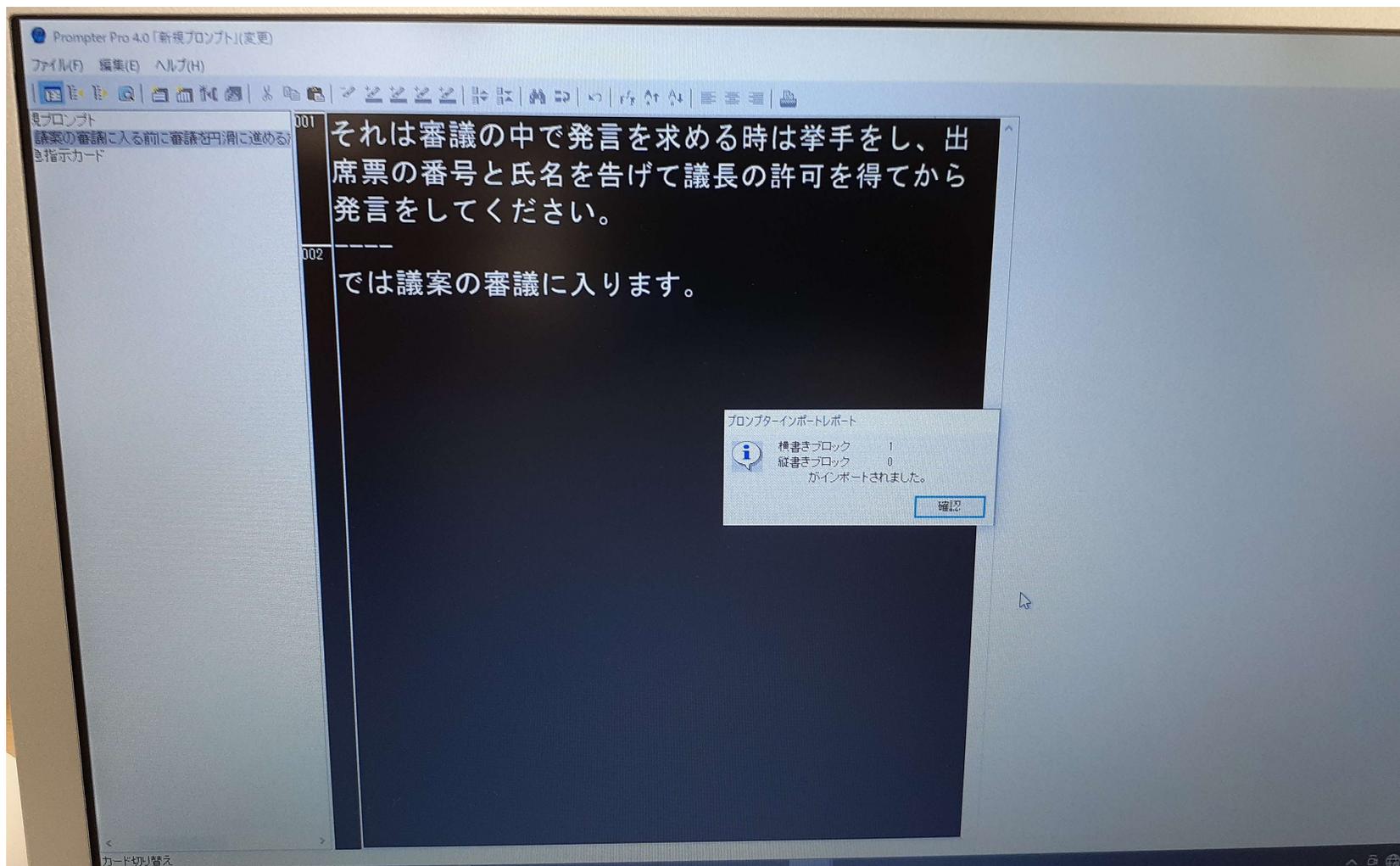
文字コードはUTF-8（BOM付）で保存

※原稿はWordなどでも作成可能。保存形式は必ず「.txt→エンコード方式→Unicode(UTF-8)」にすること

### ③原稿をインポートする



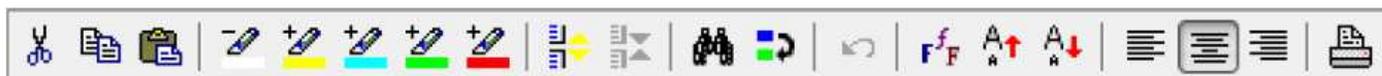
PrompterPro4.0を起動→セキュリティユニットを差し込む  
→ファイル→インポート→作成した原稿を選択し開く



**インポートが完了します。**

## ④原稿を編集する

インポートした原稿の文字を見やすくするため、フォント・大きさ・揃えページ割りなどをレイアウトします。表示モード (Ctrl+M) でプレビューを確認できます。



### ◆左から

- ・カット (Ctrl+X)
- ・コピー (Ctrl+C)
- ・ペースト (Ctrl+V)
- ・マーカーボタン (白、黄、青、緑、赤)  
初期設定の色は白になっております。
- ・強制改カード挿入ボタン (Ctrl+P)
- ・強制改カード削除ボタン (Ctrl+L)
- ・検索 (Ctrl+F)
- ・置き換え (Ctrl+R)

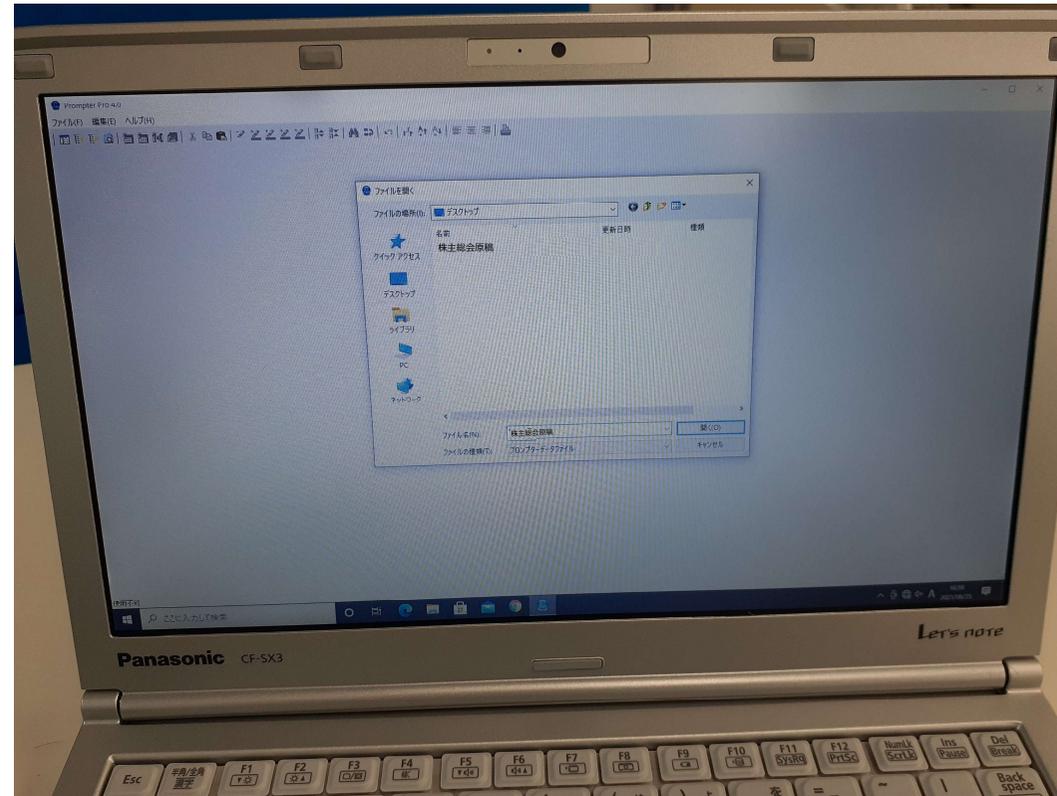
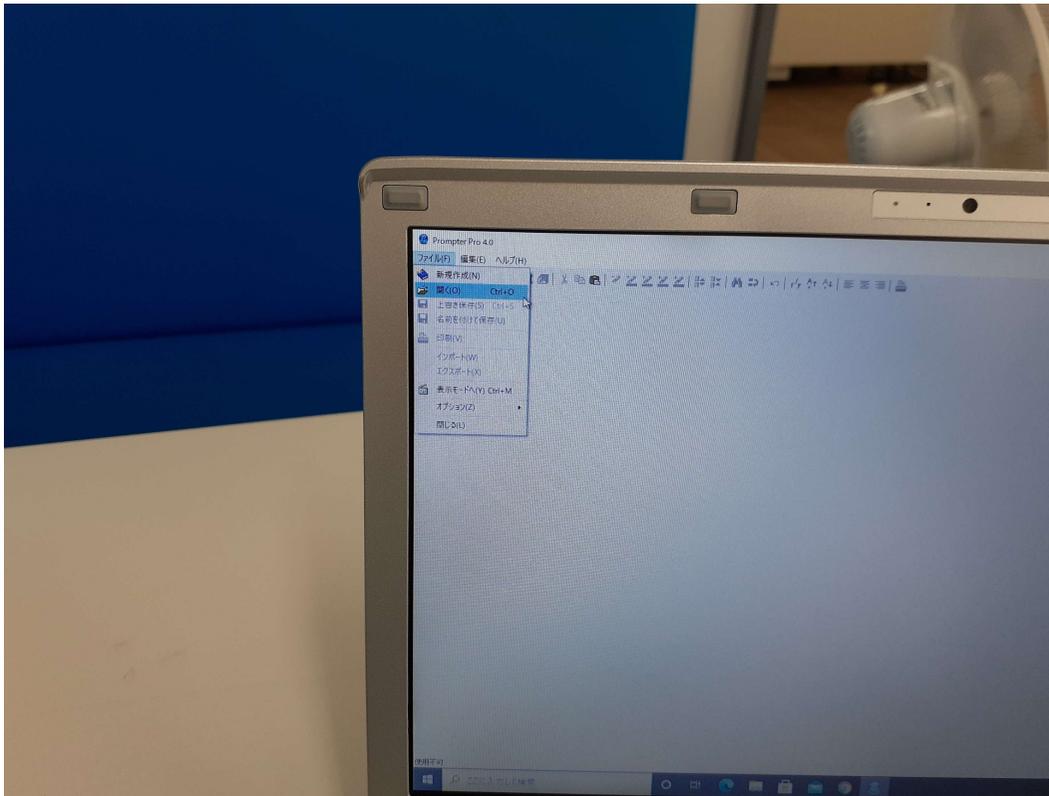
### ◆左から

- ・フォント種類とサイズの変更
- ・フォントを大きく
- ・フォントを小さく
- ・行ごとに配置
- ・左詰め
- ・センターリング
- ・右詰め
- ・印刷

### < 重要 ! >

表示モードは実際にプロンプターを使用するときのプレイウィンドウになります。  
表示モードから編集ウィンドウに戻る場合はCtrl+M を押して下さい。もう一度押すと、表示モードに戻ります。  
(Ctrl+M を押すたびに編集モード、表示モードの画面がくり返し表示されます)

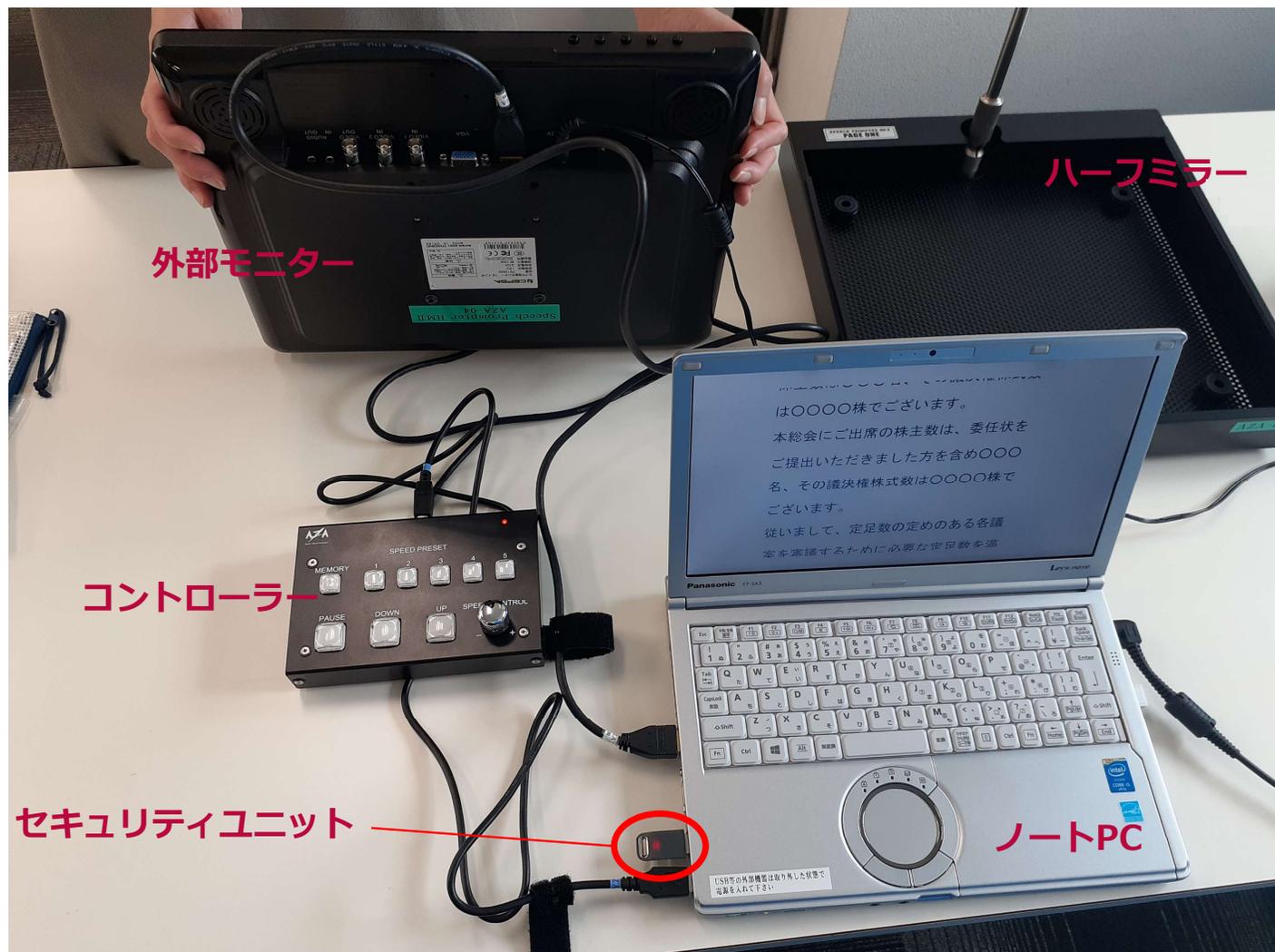
一度PrompterPro4.0を閉じた場合は、  
PrompterPro4.0を起動→ファイル→開く→作成した原稿を選択し開いてください。  
※起動しただけではインポートされている原稿が表示されません。



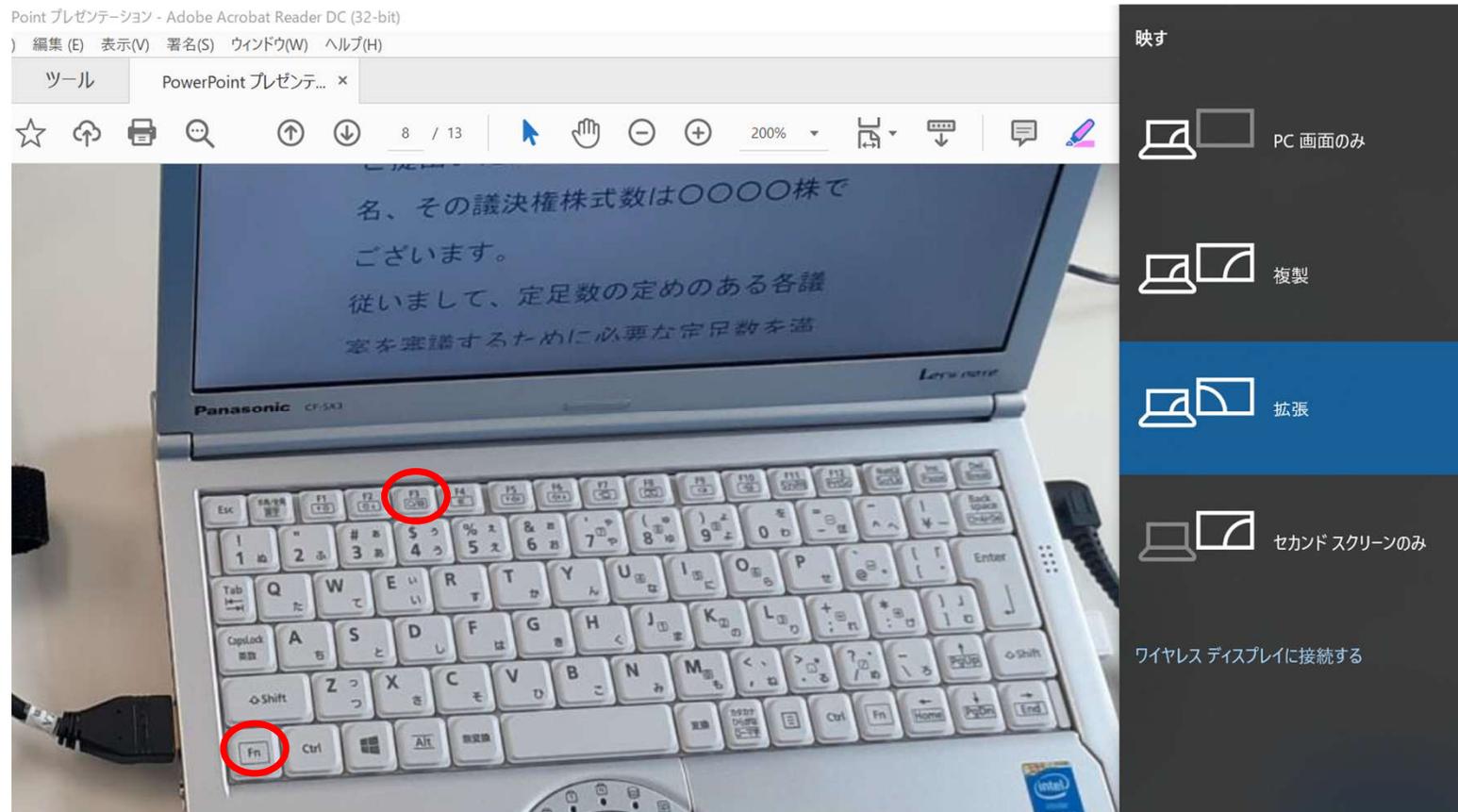
## ⑤機器を接続する

- ・ノートPC⇔コントローラー  
(USBケーブル接続)
- ・ノートPC⇔外部モニター  
(HDMIケーブル接続)
- ・外部モニターをハーフミラー  
に設置

※必ずセキュリティユニットを  
挿してください。  
挿し込んでいないと接続機器と  
連動されません。

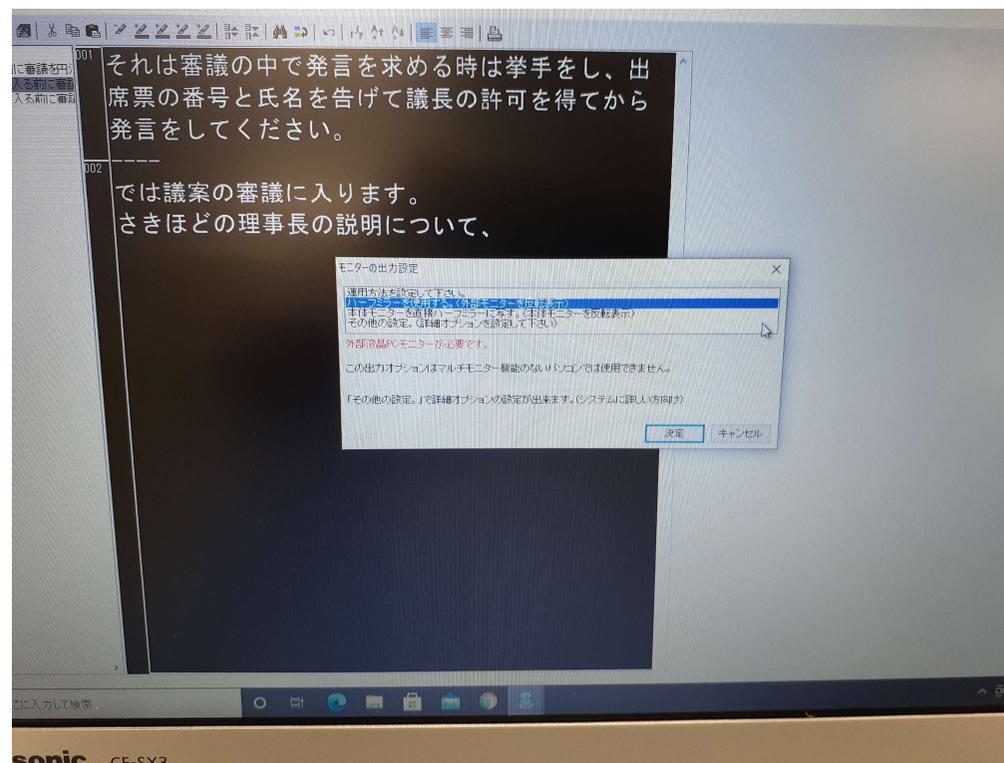
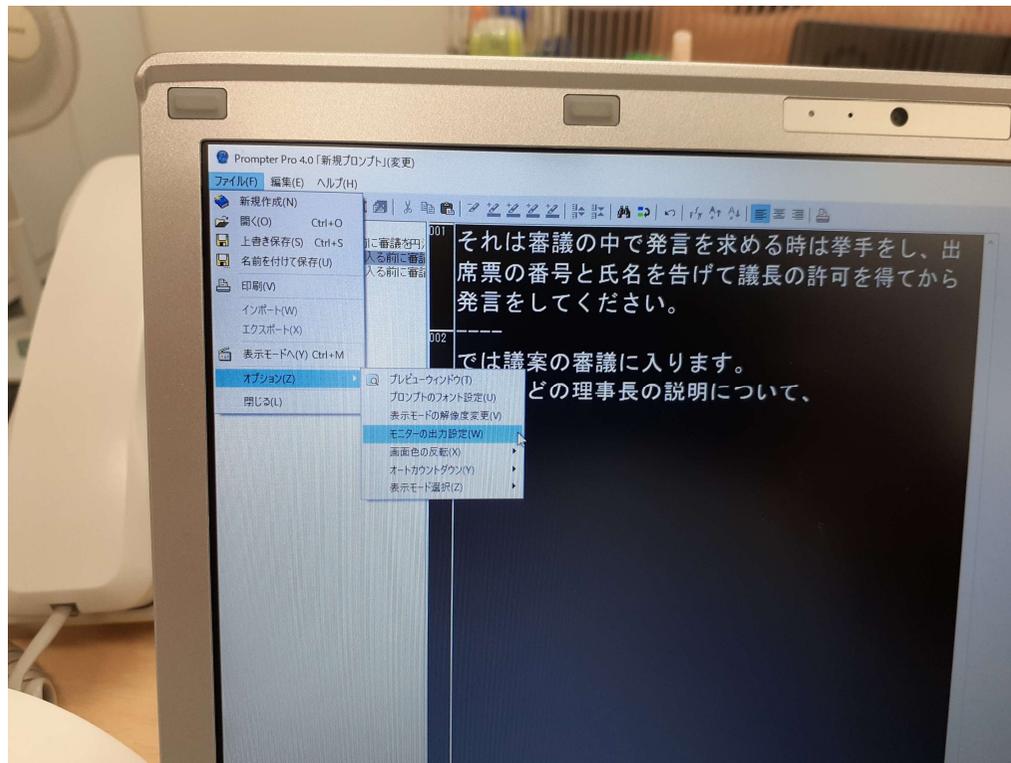


## ⑥マルチモニターを設定する



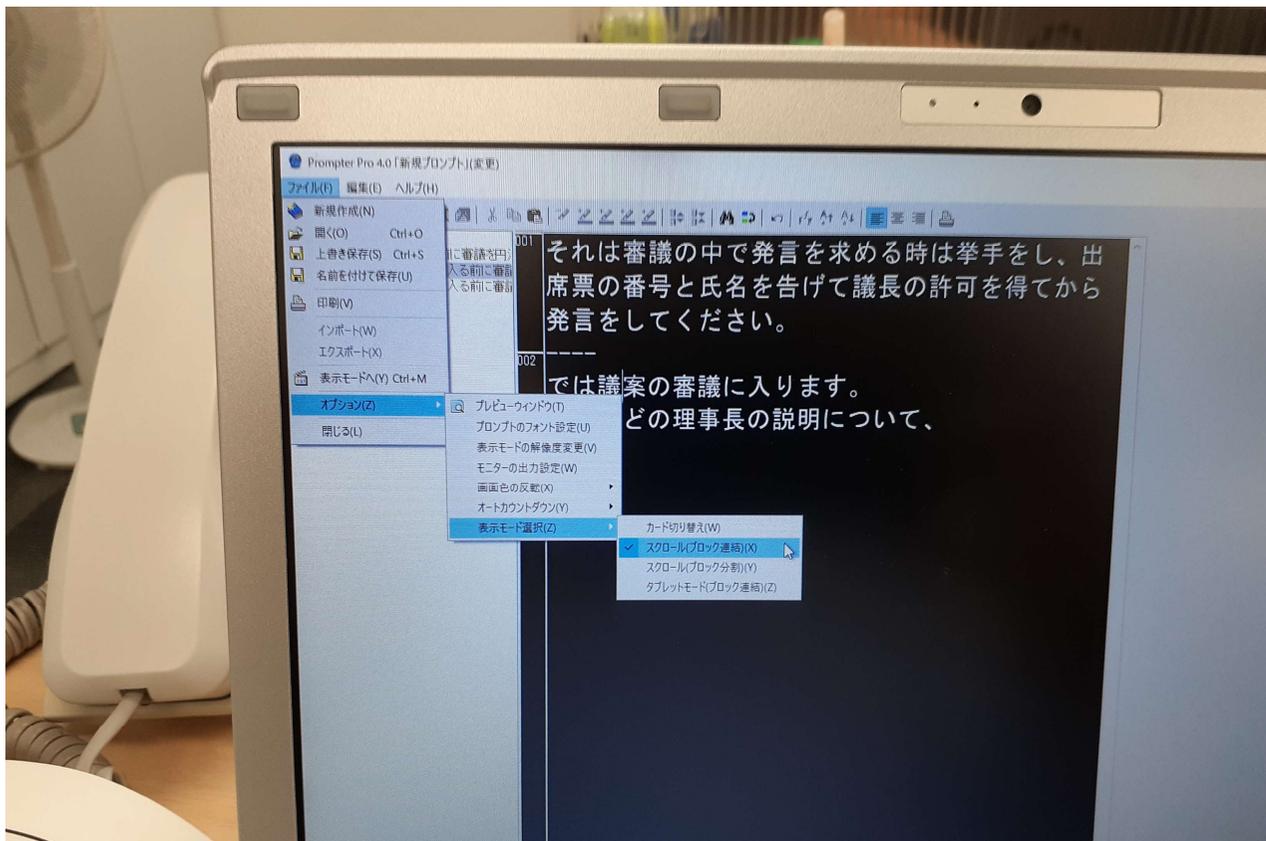
**Fn + F3でモニター設定を「拡張」にします。**  
**※通常の「PC画面のみ」では外部モニターに映りません。**

## ⑦ハーフミラーを設定する



**ファイル→オプション→モニターの出力設定  
→ハーフミラーを使用する（外部モニターを反転表示）→決定**

## ⑧スクロールを設定する



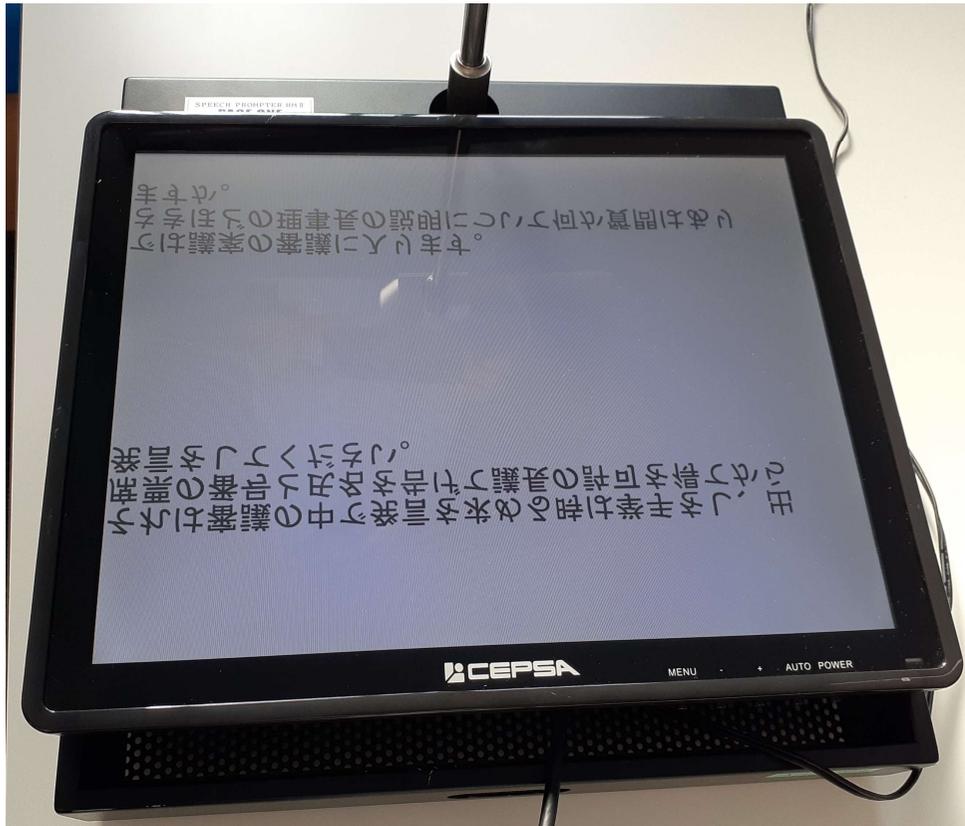
■スクロール(ブロック連結)  
ブロックをつなげてスクロールさせる表示形式です。

■スクロール(ブロック分割)  
ブロック毎にスクロールが停止します。

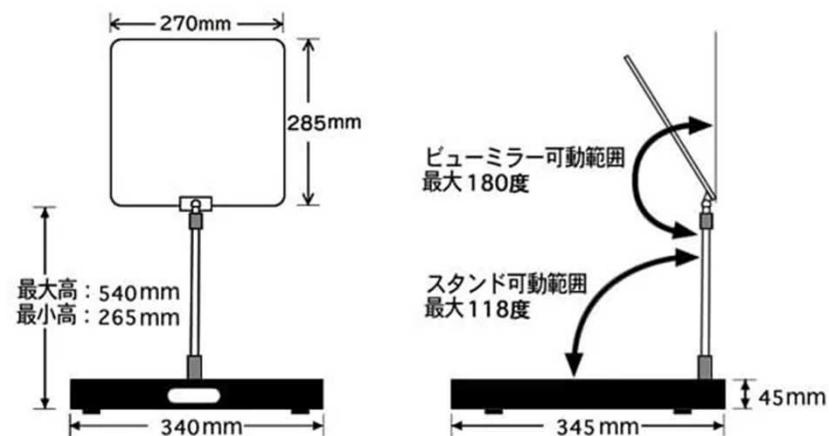
※この設定はPrompter Pro4.0 を起動するたびに設定する必要があります。

ファイル→オプション→表示モード選択  
→スクロール(ブロック連結)など用途に応じて選択

## モニターの文字が反転し、ハーフミラーへ映し出されます。



## ⑨ ハーフミラーの位置を調整する



**ハーフミラーは写真のような位置が一般的ですが、演説者から見えやすいように状況に応じて設置します。講演台に十分な広さが無い場合や、その他状況に応じて別途置台の用意が必要になります。**  
※上記の写真はプロンプターを2台使用した事例となります

## ⑩スクロールスピードを調整する



**MEMORY→SPEED CONTROL（スクロール速度を調整）→数字ボタンで登録**  
**※スピーチする人ごとに速度を登録しておくことができます。**